

ラウンドアバウトと交通事故の現状について



リビングサービス課
大森 力

最近、悲惨な交通事故のニュースをよく見かけるような気がします。全国での交通事故が増えているのかと思いきや、15年連続で交通事故件数は減少しており交通死亡事故に関しては統計が残る1948年以降で最少となっているのです。

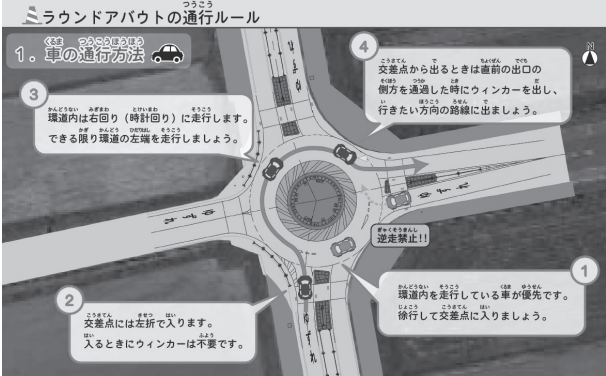
要因の一つにはシートベルトの着用率が向上したこと、飲酒運転など悪質及び危険性の高い事故が減少したこと、自動ブレーキなどの車の安全性能が向上したなどがあります。

また、当社から5分の伊賀市役所前に三重県初の交差点内交通事故対策として取り入れられた“ラウンドアバウト”があります。少し説明をします。ラウンドアバウトは、信号機のない円形交差点で、円形内を走る車が優先の交差点です。安全対策の利点としては、交差点内の中央島を避ける為に速度はゆっくりとなります。また、車が走る向きが一緒の為、十字交差点と比べて正面衝突など大きな事故は起きにくくなっています。

以下、ラウンドアバウトの通行ルールです。

- ① 環道(円形内)を走る車が優先です。徐行して交差点に入りましょう。
- ② 交差点では左折で入ります。入るときのウインカーはいりません。
- ③ 右回り(時計回り)に走行し、できる限り左側を走行しましょう。
- ④ 交差点から出るときは直前の出口を通過した時に左にウインカーを出して出ましょう。

※逆走は禁止です。
※歩行者通路もありますので入口と出口の際には十分に気をつけてください。
※自転車は車と同じ通行ルールとなります。



全体的に減少傾向にある死亡事故ですが、10代20代と65歳以上の高齢者の事故においては、重傷となったり死亡する割合が高いのが現状です。年齢層別では、高齢者の交通事故による重傷者は約3割を占め、死者となると全体の半数近くにもおよびます。

昨今の相次ぐ重大事故を受け、高齢者の運転免許証の返納を決めた方が増えたと聞きます。良識のある方が返納しているのだと思いますが、一方、運転に変に自信があり無謀運転で事故を起こしそうな方は、返納はしないのではと思います。しかしながら車がなければ基本的に生活に困る方がおられるのも現状ですし、安全に自動運転技術が確立するまでもう少し時間が掛かりそうですし、中々難しい問題だと考えています。

私も営業という仕事柄多くの時間、車を運転しています。過信せず今以上に安全運転を行い、事故を起こさない、させないようにしていきたいものです。

参考資料:「道路の交通に関する統計・平成30年中の交通事故死者数についてより」「伊賀市ラウンドアバウトお知らせチラシより」

予告 リフォーム相談会開催します！



■開催日:2019年7月20日(土)・21日(日)の二日間
■時 間:10:00~16:00
■場 所:伊賀市四十九町1140 アポロ興産株式会社事務所内とLIXIL展示車両にて

過去多数のリフォーム工事事例ビフォー・アフター写真を掲載致します。また、LIXIL展示車両では最新のシステムキッチン、システムバス、洗面台、トイレの展示がありますで、是非、来ていただき、見て、触ってご体感ください。

例えば以下のような件をお考え、お悩みの方、是非お立ち寄りください！

- | | | |
|------------------------|----------------------|------------------------------|
| ●間取りを変えて新しいリビングにしたい方 | ●耐震性を上げたい方 | ●台風時期が来ると屋根や雨樋などが心配な方 |
| ●タイルのお風呂からユニットバスにしたい方 | ●室内が寒い・暑いので断熱性を上げたい方 | ●外壁を触ると手に白くついてしまう方 |
| ●台所を対面キッチンにしたい方 | ●子供が独立して部屋が余った方 | ●光熱費を節約したい方 |
| ●トイレを丸ごと一新したい方 | ●カビや結露で困っている方 | ●駐車場を増やしたい方 |
| ●介護がしやすく安全なバリアフリーにしたい方 | ●玄関ドアを1日で新しくしたい方 | ●家のどこかで漏水をしている方 |
| ●二世帯住宅にしたい方 | ●近隣の音が気になって仕方がない方 | ●猫や犬などペットと一緒に、もしくは専用の部屋がほしい方 |
| ●収納が足りない方 | ●階段や段差が体の負担に感じている方 | ●とにかく概算でいいから知りたい方 |

その他、あらゆるお悩みや相談からご要望をお聞きし、ご家族の生活状況、ご家族構成に合ったプランを弊社リフォームアドバイザーが提案させていただきます。また、図面等があればお持ちいただければより詳しいお話やご提案ができます。手書きでも結構ですのでお持ちください。

どんなことでも結構です、お家の事で気になることがあれば是非お立ち寄りください。お待ちしております。

橋本のつぶやき

まだ見ぬガス器具シリーズ!!第一弾のモスキートマグネット(蚊を撃退するマシン)に引き続き、待望の第二弾です。ガス器具への愛が

溢れている記事でした(笑。珍しいガス器具を広く知っていただきたい思いが伝わってきます。今回のガス冷蔵庫はいかがだったでしょう

か?世にも珍しいガス器具があるのですね。今回の記事も楽しみにしたいものです。三重県初のラウンドアバウト 環状交差点。

この記事を読まれている方の中にも、もう走行された方がいらっしやうと思います。私はまだ実際にこの道路を走っていませんが、交通事故

が多い昨今、しっかりとルールを覚え、いざという時に対応できるようにしておきたいところ

まだ見ぬガス器具～食中毒にはご注意を～

配送課 東山 晃

日に日に暑くなる今日この頃ですが、皆さんご機嫌いかがでしょうか？ 私事ではございますが、私、東山は5月でアポロ興産入社1年を迎え晴れてアポロ興産2年生となりました。今後ともよろしく願いたします。

さて、今回2回目のアポロ新聞ということで記事を書かせていただくのですが、記事を書くにあたり一つテーマがございまして『珍しいガス器具』を題材に書きたいと思っております。私の記事を通して少しでもガスに興味を持っていただけたら光栄です。

今回ご紹介するのは『ガス冷蔵庫』です。

そう、皆さんもご家庭でご使用になられているあの冷蔵庫です。普通、冷蔵庫と言えばコンセントをさして使う電気で動く冷蔵庫ですが、

あるのです！ プロパンガスを燃料にして動く冷蔵庫が!!

実際にご家庭で使用されているという方に会ったことはありませんが、自治体様や業者様向けに販売させて頂いたことがございます。もちろん一般のご家庭で使用していただくことも十分可能です。

では、ガス冷蔵庫は電気の冷蔵庫と何が違うのでしょうか？

そもそもガスって燃やして温めるものじゃないの？ どうやって冷やすの？という疑問が出てくると思います。

説明させていただきます。

まず、普通の電気で動く冷蔵庫はどのような原理で冷やしているのかご存知でしょうか？

少し難しい話になるのですが、簡単に説明すると冷蔵庫の中には冷媒ガスというガスが入っています。昔はこの冷媒ガスにフロンガスを使用していました。「フロンガスが原因でオゾン層が破壊されている」という話をどこかで聞いたことがあると思います。

現在では主にイソブタンガスが冷媒ガスに使用されていますのでオゾン層を破壊するといったことはありません。この冷媒ガスが気化するときの熱を利用して庫内を冷やしているのです。

物質が蒸発して気体になるとするとき、周りから熱を奪う熱交換現象がおこります。庫内の熱を冷媒ガスが奪っているのですね。

熱を奪ったガスはもちろん気体の状態ですので、このガスを今度は液体にして、また使えるようにするためにコンプレッサー（圧縮機）にいれます。コンプレッサーで圧力をかけた冷媒ガスは液体になるのですが、この時にも先ほどとは逆の熱交換が発生します。

ここで生まれた熱が、冷蔵庫内に入らないように庫外に排出します。この一連の流れを電気で行っているんですね。機構としてはエアコンなんかとほぼ同じです。

では、ガス冷蔵庫はどうでしょうか？

基本的な構造はよく似ていますが冷媒ガスの代わりに『アンモニア水溶液』を使っています。このアンモニア水溶液をガスの火で熱するとアンモニアガスが発生します。このアンモニアガスを凝縮器に通し液体にかえます。液体アンモニアが庫内の熱を奪い気化します。この時に冷蔵庫内が冷えます。アンモニアガスが水に吸収され最初のアンモニア水溶液に戻る。これの繰り返しなのです。

結局のところ、電気もガスも物質が気化するときが発生する『気化熱』を利用しているんですね。

ガス冷蔵庫の特徴としては、電気式のようにコンプレッサーやモーターのような機械が必要ないので振動、騒音が無い。機構が電気 に比べ複雑でないので故障が少ないといったメリットがあります。

ではなぜ現代における冷蔵庫の主流は電気なのでしょうか？ それはもちろんデメリットがあるからですね。

冷蔵庫は使いたいとき以外は止まっているというような器具ではありません。1日中勝手に動いています。そうなると、ガス冷蔵庫の場合は1日中、家の中で火が燃えているということになります。全くもって意味が分かりませんよね。はっきり言って怖いです。

性能的な部分でも電気式に劣るところがありまして冷蔵こそ問題ないのですが、冷凍となるとパワー不足で氷を作るのにも電気の倍ぐらいの時間がかかってしまいます。

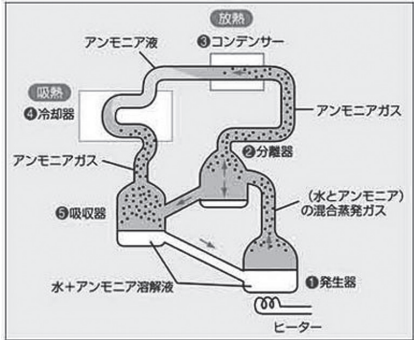
やはり、どんなことにも向き不向きというものがあります。時代の変化とともに機能や安全性に対する要求度も上がり市場から消えていくことになったのですね。

しかし、現在一線を退いたガス冷蔵庫ですが、動力を電気に頼っていない分少ない電力（温度管理、ライト）で動かすことが可能ですので、キャンピングカーや災害時の備えとして一定の需要があります。まだまだ現役で頑張っています。

近年、相次ぐ災害の備えとして、1台いかがでしょうかとは言いませんがこんな物もあるのだと皆さんに知っていただければ光栄です。

これからまだまだ夏本番。暑い日が続きます。冷蔵庫は暑い夏を乗り越えるためには必要不可欠なものです。キャンプやBBQに最適なカセットガスで利用できるタイプも出ています。(画像1)

夏の食中毒には十分ご注意ください。それでは皆さんごきげんよう。有難う御座いました。



(画像1)